

6/2
(金)

JICA プロジェクト「大学生・技能実習生間イベント交流事業」 日本語教師をめざす学生と技能実習生が学びを発表

外国語学部塩入すみ教授（専門：日本語教育）が担当する「日本語教育演習」で、2022年8月から、JICA（国際協力機構）が実施する、パイロット事業を展開しています。これは外国人技能実習生・特定技能人材受け入れ事業を展開するくまがい協同組合協力のもと、大学生と技能実習生が一定期間交流するしくみを通して、双方の学習・実践の機会を創出することを目的とするもの。同時に、技能実習生の生活環境が問題視されるなか、監理団体と受け入れ企業の介入が難しい、社会生活のサポートの効果も検証します。

当事業も2期目を迎え、前期同様、日本での生活が問題なく送れるよう、入国前にはオンラインでの顔合わせを、入国後には本学や県内でフィールドワークを行うなど、さまざまな交流をはかってきました。最終日となる今回は、本学の日本語教師をめざす学生たちとチームを組み、「学園大で見つけたこと」「日本で驚いたこと」をテーマに発表します。また、事業終了後も継続的な交流の場を維持するため、当日の内容は本学外国語学部英米学科のインスタグラムアカウント (@kumagaku_eibei) での公開も予定しています。

よろしければ取材いただきますよう、ご案内申し上げます。

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

<JICA プロジェクト「大学生・技能実習生間イベント交流事業」第2クール発表会>

- 開催日 2023年6月2日（金）16:20～18:00（終了予定）
- 場所 熊本学園大学 11号館 2階 1121教室（熊本市中央区大江2-5-1）
- 内容 プレゼン発表（17:20～17:50）
発表1人5分程度×6名
講評、挨拶10分
- テーマ 1. 学園大で見つけたこと
2. 日本で驚いたこと
- 参加者 技能実習生6名（フィリピン3名、インドネシア3名）
くまがい協同組合日本語教師 上村 侑紀菜 氏
外国語学部日本語教員養成課程の学生16名
大学院国際文化研究科修士1、2年生4名（グループのまとめ・司会進行）

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室 TEL：096-364-8722（直通）

Mail：koho-kgu@kumagaku.ac.jp

 2022年
熊本学園創立80周年

